# 平成18年度 当初予算案

主要事項説明資料

# 主要事項説明資料目次

ページ	事業名	担当課(室)
企画環境 1	丹後海と星の見える丘公園づくり推進事業費	企 画 総 務 課 土木建築部 公園緑地課
2	行政経営品質向上推進費	経 営 戦 略 室
3	京都学生祭典開催助成費	
4	文化庁関西拠点構想推進費	企 画 参 事
5	関西首都機能代替(バックアップ)エリア構想 推進費	
6	関西科学技術セミナー開催費	
7	学研都市発新産業創出・交流推進事業費	文化学術研究都市推進室
8	けいはんな新産業フロンティア創出事業費	
9	射擊場土壌対策費	スポーツ生涯学習室
10	山陰本線複線化整備事業費	
11	京都市高速鉄道建設促進支援事業費	
12	鉄道駅舎バリアフリー化設備整備事業費	
13	地下駅火災対策施設整備事業費	交 通 対 策 課
14	生活交通ネットワーク構築支援費	
15	関西国際空港集客・利用促進事業分担金	
16	交通需要管理推進事業費	交 通 対 策 課 土木建築部 道路計画室 土木建築部 道路建設室 土木建築部 都市計画課
17	環境経済学世界大会開催支援事業費	環境政策室
18	産業廃棄物発生抑制等促進事業費	産業廃棄物政策室 循環型社会推進室

# 主要事項説明資料目次

ページ	事業名	担当	課(室)
企画環境 19	不法投棄等防止対策事業費	不法投棄	等特別対策室
共 通 20	地球温暖化対策推進事業費	共	通
企画環境 2	京都エコエネルギープロジェクト推進費	地球温暖化	対策プロジェクト 建設整備室
共 通 2	環の公共事業費	共	通

企画環境部:土木建築部

事業名	丹後海と星の見える丘公園づくり推進事業費				
予算額	170,00千円 新規・継続の別 新規・継続				
事業内容	1 目 的 自然と共生する未来の暮らしの体験や学習等、地球環境と共生するライフスタイルを学ぶことができる公園として、供用開始に向けた公園整備を行うとともに、指定管理者による供用後の適切な維持管理や体験学習教室の開催、府民参加による新たな公園施設の整備に取り組み、「成長・発展する公園」として府民の参加と交流を推進する。 2 第1期供用開始時期平成18年8月目処				
7 X 13 12	3 事業内容 				
	イフ     イフ       公園 整備費     継続       118,000     管理及び利用者の安全確保を図るために必要な整備を実施				
目的対象	府民参加推進費 新規 27,000 公園の基本コンセプトの「府民 参加・手づくり」を実践するため、府民参加型の手法により公園施設の整備を実施				
方法等	おります。 おおり おおり おり お				
	<公園の概要> 名 称 京都府立丹後海と星の見える丘公園(丹後エコパーク) 所在地 宮津市字日置・里波見地内 面 積 約141ha(うち開園面積約40ha) 主要施設 セミナーハウス棟(研修室、食堂等)、宿泊棟、風呂棟、エネルギー棟、カフェ(軽食、物販コーナー等)、芝生広場、展望テラス等				
担当課・係名	企画総務課 事業推進室 事業推進担当 公園緑地課 建設係 課・係電話番号 075-414-4372 075-414-5273				

事業名	行政経営品質向上推進費					
予 算 額	16,000千円	新規・継続の別	継 続			
	1 目 的 より大きな府民満足を目指す行政運営の確立(~実施)					
	2 事業内容 下記取組により、職員一人ひとり 行動に取り組み始めるレベルに到達す		務において改善			
事業内容	1.オフサイトミーティング(~)	2	,000千円			
目的	<ul><li>(1) 対話推進者の主導で各部局にお マとしたオフサイトミーティング(</li><li>(2) 対話推進者を対象とした対話推定</li><li>室レベルの対話推進者の養成等</li></ul>	気楽にまじめな話し	合い)の開催			
	2.セルフアセスメント体制整備	1 4	,000千円			
方法等	(1) セルフアセッサー養成研修( ~ ) 1 0 , 0 0 0 千円 府民の視点から行政経営のプロセスを見直し、価値を創造し続けるセルフアセスメント体制の要となる認定セルフアセッサーを養成対象: 希望者 約50人					
	(2) 所属長への改革・改善支援プログラム(~) 4,000千円 第一線の現場指揮者(課長級以上)が、府民本位の考え方の実践の					
	ため、職場や職員の改革・改善を支援するために必要な心構えや改革 プロセスの作り方を習得 対 象:課長級以上 約480人(3年間で対象者全員受講予定)					
担当課・係名	経営戦略室	課・係 電話番号	075-414-5743			

事 業 名	京都学生祭典開催助成費
予 算 額	5,500 千円 新規・継続の別 継 続
事 目 対 方 的 象 等	1 趣 旨 京都の活性化を推進するため、京都に学ぶ学生が力を合わせ、行政、経済界、府民とも連携して、「京都の学生文化」や「学生の熱気溢れる大学のまち」を全国に発信する「京都学生祭典」の開催に対して助成する。  2 概 要 (時 期) 平成18年10月 (会 場) 平安神宮境内、岡崎公園周辺道路、岡崎グランド等(主 催) 京都学生祭典実行委員会(学生組織)(共 催)京都学生祭典組織委員会京都府、京都市、京都商工会議所、(社)京都経済同友会(財)大学コンソーシアム京都、京都学生祭典実行委員会代表(内 容)京都の活性化を推進するため、「おどり」を軸に積極的な府民参加を図りながら、京都三大祭に次ぐ新しい祭りとして定着することを目指し、以下の企画を展開する。オープニングおどりコンテスト企画、キョウト・ステューデント・ミュージック・アワードドリーム・オーケストラ縁日@京都学生祭典グランドフィナーレ・総おどり 等(詳細は、実行委員会により今後決定される。)
担当課・係名	企画参事(計画・府民参画担当) 課・係 電話番号 075-414-4348

事	業	名	文化庁関西拠点構想推進費				
予	算	額	1,000 千円	新規・継続の別	新規		
事	的		1 趣旨・目的 関西は、日本文化の発祥の地であり、生活文化などが今日もなかの厚いでは、正成の厚いでは、正成の厚いでは、正成の厚いでは、正成の厚いでは、正成の厚いでは、正成の原のでは、正成の原のでは、正成の原のでは、正成のでは、正、正、正、正、正、正、正、正、正、	では、地で力を化めた。 では、は、地で力を化めた。 では、は、地で力を化めた。 では、は、地で力を化めた。 では、は、地で力を化めた。 では、は、地で力を化めた。 では、は、地で力を化めた。 では、は、地で力を化めた。 では、は、地で力を化めた。 では、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	域会の 見庁の の展 関文のす		
担当記	果・ほ	系名	企画参事(総括)	課・係 電話番号	075-414-4341		

事	業	名	関西首都機能代替(バックアップ)エリア構想推進費			
予	 算	額	1 , 0 0 0 千円	新規・継続の別	新規	
	業 目 対 方 法 内 の 象 等		1 趣旨・目的 大規模災害等により首都圏が壊滅的が 痺した場合、日本国全体が混乱に陥り、 も大きな影響を及ぼすこととなる。 これを防ぐためには、様ななな情すする。 間西』を国が首都中枢機能を代替する。 措置をとるよう働きかけることが有効で その実現に向けて必要となる具体的が 提案活動等を実施する。  2 事業内容 以下の項目についての調査・検討を行 (1)関西が保有する施設等の (2)課題及びその解決方法  3 実施体制 京都府、大阪府、兵庫県の3府県共同	京都府の経済及びおいて首都圏に次める地域として位置付である。 は調査・検討を行い である とび である とび である とび である とび である とび でん はい でん はい かい	府民生活に ぐ位置にある け、必要な 、国等に対し、	
担当	当課・係	系名	企画参事(政策)	課・係 電話番号	075-414-4344	

事業名	関西科学技術セミナー開催費
予 算 額	1,000千円 新規・継続の別 新規
事 目 対 方 的 象 等	1 目 的 科学技術政策や関西における科学技術振興のための具体的な方策等に ついて議論し、関西からの積極的な政策提言や発信を行う「関西科学技術セミナー」を開催し、地域の活性化や科学技術創造立国の推進に資する。 2 事業内容 (1) 主 催 京都府、関西サイエンスフォーラム(関西経済同友会)等 (2) 開催時期及び会場 平成18年11月 学研都市内の大学、けいはんなプラザ等 (3) 内 容 基調講演、パネルディスカッション 立地研究機関の視察 3 その他 平成8年度から開催(初回兵庫県)。17年度は大阪府で開催
担当課・係名	文化学術研究都市推進室 企画係 課・係 電話番号 075-414-5194

事 業 名	学研都市発新産業創出・交流推進事業費			
予算額	20,000千円	新規・継続の別	継続	
	1 目 的 知的クラスター創成事業等の研究所 進し、学研都市発の新産業創出を総合		研究交流等を推	
事業内容	2 事業内容 知的クラスター等事業化推進 産学公住連携推進 中小・ベンチャー企業支援・育品 学研都市研究・産業施設立地促進 広域クラスター形成促進 国際サイエンスシティ交流促進			
対 象	3 推進体制 「けいはんな新産業創出・交流セ府、奈良県、地元市町、関経連、日 構、(株)けいはんな等で構成)を組織 けいはんなプラザ内に推進拠点 ター」を設置	日本政策投資銀行、 <sub>哉</sub>	学研都市推進機	
担当課・係名	文化学術研究都市推進室企画係	課・係 電話番号	075-414-5194	

事業名	けいはんな新産業フロンティア創出事業費
予算額	26,000千円 新規・継続の別 継続
	1 目 的 学研都市に集積する研究開発資源を活用した中小・ベンチャー企業に よる新産業創出のための事業化プロジェクトを支援し、京都府内の産業 振興、産業経済の発展を図る。
事業内容	2 事業内容 支援対象者 京都府内に本社又は学研都市に研究所を置く中小企業等
目的対象	支援対象 学研都市に立地する大学、研究所、企業等の文化学術研究の成果を活用した事業化学研都市に立地する大学、公的研究所等と連携した取組 知的クラスター創成事業の「ヒューマンエルキューブ分野」に関連するテーマ等
方法等	支援内容 1グループに対し、対象事業費の2/3以内で、3か年・15,000千円を上限に支援 16・17年度に採択した事業(6件)を継続支援
担当課・係名	文化学術研究都市推進室 企画係 課・係 電話番号 075-414-5194

事 業 名	射撃場土壌対策費
予 算 額	688,000 千円 新規・継続の別 継 続
	1 目 的 京都府射撃場の排水中から環境基準を超える鉛が検出されたため 抜本的な対策として、汚染土壌を撤去し処理する。
事業内容	2 事業内容 場内の鉛散弾と汚染土壌を回収し、汚染土壌処理施設等において 適正に処理する。
目対方的象等	3 全体計画 期 間:17~18年度 経 費:約10億円
担当課・係名	スポーツ生涯学習室 スポーツ振興担当 課・係 電話番号 075-414-4252

事 業 名	山陰本線複線化	整備事業費			
予算額	2,214,000千円 新規・継続の別 継続				
事 業 内 容	1 目 的 「京都縦貫幹線鉄道」の幹線路線として、また、大都市交通線として 重要な役割を果たしている」R山陰本線京都~園部間の複線化を図り、 府民の利便性向上及び地域振興に資する。 また、複線化整備に合わせ、沿線市において実施される駅舎整備事業 に対して補助することにより、より一層の利便性向上を図る。  2 事業内容 山陰本線複線化整備事業費 [全体計画概要]				
			概算事業費	予定工期	
目的対象	複京都 市域京 花都 ~ 二 園 ~ 嵯峨 根 ~ 園線府域馬 場堀 ~ 園化計信号・分岐器等連動装置改 乗継ぎ・追越し設備設置	部 16.1km 22.8km 良、変電所改良、	207億円 京都市域 86億円 府 域121億円		
	[ 期待される整備効果 ]     ・列車本数の増発     ・所要時分の短縮     ・快速列車の増発     ・上り下りで均衡のとれたダイヤ設定  亀岡駅舎・嵯峨嵐山駅舎橋上化等整備補助金				
	駅名	補助対象事業者	補助率		
	亀 岡 駅 亀岡市		1/3		
	嵯峨嵐山駅	京都市			
担当課・係名	交通対策課 計画係	課	・係 電話番号 0	75-414-4361	

事 業 名	京都市	京都市高速鉄道建設促進支援事業費				
予算額	3	303,205 千円			続の別	継 続
	1 目 京都 2 事業		建設促進により	)、府民の利値	更性の向	上を図る。
						(単位:千円)
事業内容			補助対象事 業 者	補助金額	備	者 考
		延伸区間	京都市	200,000	区間:	二条~天神川
対象	東西線	三セク区間	京都高速鉄道(株)	103,205		の府貸付金の
方法等	府補	助 昭56 ~				
担当課・係名	爻	§通対策課		課・係電	話番号	075-414-4360

事業名	鉄道駅舎バリ	リアフリーイ	七設	備整備	事業費	
予算額	86,91	6 千円		新規	・継続の別	継 続
事 業 内 容	<ol> <li>1 目 的</li> <li>鉄道駅舎及びそ</li> <li>高齢者・身体障害</li> <li>め、その中心とな町村(京都市)として補助する。</li> <li>2 事業内容</li> </ol>	者等の公共交通 る鉄道駅舎を対	通機関 寸象に	を利用し 、国庫褚	った移動の 輔助制度と	協調し、関係市
	事業者	対象駅	事	業 [	内 容	補助金額
目的対象	阪急電鉄㈱	鳥 丸	• 障害	害者対応	型トイレ	7,000
方法等		河 原 町		-	型 ベーター 型トイレ	55,000
	京阪電気鉄道㈱	伏 見 稲 荷	・改木	コープ 北口拡張 害者対応	型トイレ	5,833
	東海旅客鉄道㈱	新幹線京都	・障害	害者対応 エレ	型 ベーター	19,083
	計		86,916			
担当課・係名	交通対策調	——— 果 整備係		課・係	電話番号	075-414-4360

事	業	名		地下駅火災対策施設整備事業費										
予	算	額			53,	3 3 3	千円		新	「規・	継続	の別	新規	ļ
			立 創	場から 設され	。 、平 れた国	成15年 2 庫補助制	月に韓国  度と協調	におい し、針	ハて発 株道事	生し 業者	た地 <sup>-</sup> に対	下駅火	・安全を守 〈災事故を機 と下駅におけ 全を確保する。	に る
事:	業「	勺 容	2	事業内	容									,
				事	業	者	対 象	駅	整	備 :	項	■ 整	§備予定年度	
		,		阪 急		鉄 (株)	烏	丸	排	煙	設 1	<b>着</b>	~	
	1	的		PIX Æ		业人 (1小)	河 原	町		"			~	
対	; 法	象等	【参考】国庫補助制度の概要 ○補助対象											
		排煙設備 ホーム、コンコース、事務室等に排煙設備がない場合						<b>計</b> 合						
			避難通路 地上への避難通路が一経路しか			しか	ない	場合						
			0	補助率	•	担割合)		7						
				抽声	国  5公共	 団体	1/3							
					うち		1 / 6							
				事	業	者	1 / 3							
担当	は課・	係名			交通対	対策課 :	計画係		課	・係	電話	潘号	075-414-4	361

事業名	生活交通ネットワーク構築支援費
予算額	397,600 千円 新規・継続の別 継 続
事業内容	1 趣 旨 「府中北部地域公共交通ネットワークの今後のあり方」(中間まとめ)の 考え方を基本に、市町村や事業者に対する支援制度はしっかり継続しながら、利用者(住民)最適の、より便利で効果的・効率的な生活交通ネットワークを構築する。  2 事業内容
	利用者補助や総合交通マップの作成、公共交通活 事業費の 取組 用イベント等、市町村の新たな「利用促進事業」 1/2
村 象	事業   需要に応じた交通手段に転換(例、輸加ス 乗合タクシー)さ   ( 府補助金の減少成果が )   れた場合に取組まれる上記事業(転換定着事業)   生じた場合には、事業費   (例)   生活交通として早期に対応すべき設備・施設等の   生活交通として早期に対応すべき設備・施設等の   生活交通として早期に対応すべき設備・施設等の   に対応する
方法等	
	□ 市町村の主体的 効率的バス運行調査検討補助 確保策を支援 29,000千円 □ 小型バスや乗合タクシー(デマンド運行等)の活用を含め、最も効果的・ □ 効率的なコミュニティバス運行体系の確立を支援
	・新たな形態のコミュニティバス等を支援(府1/2、市町村1/2) ・これらが、国庫事業採択の場合、府は上乗せ支援 (国1/2、府1/4、市町村1/4)
	電票に応じた 車両購入費補助等 小型車両の導入 52,500千円
	・小型バスや乗合タクシーの活用等、最も効果的・効率的な運行形態が 実現できるよう、市町村バス等の車両購入費補助 ・乗合バス事業者に対する府単独補助 など( 併せてバリアフリー化促進)
	その他「路線維持費」等 256,200千円
	3 新たな取組(17年11月~18年9月) 「分かりやすく、使いやすい公共交通ネットワーク実現会議(丹後地域)」 を設置し(17年11月)し、丹後地域全体の公共交通ネットワークを利用者 (住民)最適のものに改善
	・平成18年9月(目標) 「改善実行計画」まとめ 実行
担当課・係名	交通対策課 生活交通対策プロジェクト   課・係 電話番号   075-414-4360

事業名	関西国際空流	<b>-</b> 巷集客・利用促う	進事業分担金	
予算額	10,0	0 0 千円	新規・継続の別	新規
事 業 内 容	関西国際空港につ 年(平成19年度 整備後の更なる 及び関西国際空港	が化する中、国家戦略と いては、現在2期工事 を)供用開始に向け、 が利用促進を図るため、 株式会社が連携して行 関西圏の一員として事	事として2本目の滑 整備が進められてい 関西国際空港全体 テう「関西国際空港	走路を2007 る。 構想促進協議会 集客・利用促進
目的対象	2 支 出 先 関西国際空港全体構想促進協議会 3 事業内容			
(,, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	関空をゲートウェイ とする観光振興	ビジット・ジャパン・キャンペ への協力・協賛、国際		
	集客・来島促進 (本*) 外の連続開催(夏休み期間中等)、 通行料割引、交通アクセス割引への支援 等			
	関空新規路線の 開設・就航促進 就航奨励一時金制度			
	その他	経済団体による宣伝事	事業	
担当課・係名	交通対策:	課計画係	課・係 電話番号	075-414-4361

#### 企画環境部・土木建築部

事業名	交通需要	管理推進事業	費	
予算額	3 , 0	3,000 千円 新規・継続の別 継 続		
事 目 対 方 的 象 等		圏・交通・環境を通常を通過を通過を通過を通過を通過を通過を通過を通過を通過を通過を通過を通過を通過を	を 管理(TDM)」 容 枠組みづくり マネジメント推進会 マネジメント施策基本 計画づくり マネジメント施策推進 等 ・ 体実施	を推進する。 議」、「京都府 本計画」策定
	< 交通需要管理の検討を進めていく地域 > 京都都市圏 (主に都市部と周辺部を往き来する交通)			
担当課・係名	道路計画室 計	路 担 当 全・指導担当	課・係電話番号	075-414-5143 075-414-5248 075-414-5331 075-414-5262 075-414-5328

事業名	環境経済学世界大会開催支援事業費
	1 目 的 地球温暖化防止をはじめ地球規模での持続可能な社会の形成に向 けた理論や政策に関する世界中の研究者等が一堂に会する「第3回 環境経済学世界大会」の京都開催に合わせて、府民向け公開セッションを実施し、府民の環境意識の向上を図る。
事業内容	2 事業内容 府民向け公開セッションの開催 世界大会の開会に合わせたオープニングセッションとして、府 民向けに「京都議定書」をテーマとして、大会に参加する世界的 に著名な研究者等による講演やパネルディスカッションを実施。 ・主 催:世界大会組織委員会、京都府 ほか ・定 員:府民等 1,000人(同時通訳付き)
方法等	〈参考> 「第3回環境経済学世界大会の概要」 ・日程:平成18年7月3日(月)~7日(金) ・会場:国立京都国際会館 ・テーマ:「持続可能な社会の環境資源経済学」 ・主催:第3回環境経済学世界大会組織委員会 (委員長:佐和隆光 京都大学経済研究所長) ・参加者:国内外の研究者1,200人 ・その他:4年に1度開催。第1回はベニス(イタリア)、 第2回はモントレ(アメリカ)で開催されており、アジア地域での開催は今回初めて。
担当課・係名	環境政策室 企画担当 課・係 電話番号 075-414-4704

事業名	産業廃棄物発生抑制等促進事業費
予算額	60,000 千円 新規・継続の別 新規・継続
	1 目 的 京都府産業廃棄物税条例に基づく税収を活用し、産業廃棄物の発生抑制やリサイクルに対する取組を促進するとともに、環境産業の育成にもつなげる。  2 事業内容 概 要
事業内容	(1) 産業廃棄物減量・リ
目的	サイクル促進事業  産業廃棄物減量・リ 産業廃棄物の減量化・リサイクルの推 サイクル戦略推進費 進に際し、社会に求められている技術・施設の検証を行い、今後の産業廃棄 「7,500千円」 物の減量・リサイクル戦略を推進
対象	産業廃棄物減量推進 大学・企業との産学共同による産業廃 事業 棄物の減量化・リサイクルシステム等の
方法等	技術開発、産業廃棄物を使用した商品の [21,000千円] 開発等に対する補助
	産業廃棄物再資源化 事業者や処理業者が行うリサイクル施 施設整備促進事業 設整備に対する補助 [20,000千円]
	(2) <b>リサイクル型社会活</b> リサイクル市場の拡大を目指すグリー <b>性化等支援事業</b> ン購入の普及促進と京都版環境ラベル 制度導入のための研究 企業におけるゼロエミッション活動を育成・
	[6,000千円] 支援するため、環境アドバイザーの派遣等
	(3) <b>産業廃棄物処理・リサ</b> 企業・事業者向けに、産業廃棄物処理 情報としてホームページで提供するた <b>ス事業等</b> [5,500千円] め、産業廃棄物処理業者の処理状況を 把握等
担当課・係名	産業廃棄物政策室 循環型社会推進室 循環推進担当 課・係 電話番号 075-414-4714 075-414-4730

事	業	名	不 法 投 棄 等 防 止 対 策 事 業 費
予	算	額	44,000 千円 新規・継続の別 継 続
	業   目   対   方     内   的   象   等		1 目 的 悪質・巧妙化する不法投棄等に対して、監視・指導体制の強化を図るとともに、府民ぐるみで早期発見体制を確立し、不法投棄を許さない京都府づくりを進める。  2 事業内容 (1) 悪質・巧妙化する不法投棄の監視・指導の強化悪質な不法投棄事案に対して、機動班特別チーム(機動班ST)が集中的な対処を行う。産業廃棄物不法投棄等監視員による休日も含めた監視の充実・強化を図る。 (2) 府民と一体となった取組の推進産業廃棄物不法投棄情報ダイヤルによる府民と一体となった不法投棄の早期発見
担当	当課・係	系名	不法投棄等特別対策室 課・係 電話番号 075-414-4227

企画環境部 農林水産部 土木建築部

事業名	地球温暖化対	策 推 進 事 業	<b>套</b>	
予 算 額	5 4 2 , 3	3 6 5 千円	新規・継続の別	新規・継続
	に基づき、実効性の高		ボ温暖化対策プラン 策を推進する。	(17年度版)」
	2 事業内容			1
	事項		美概要	<u>所要額(千円)</u> 21,500
事業内容	中小企業地球温暖化 対策応援事業費		受化対策を総合的に促 加果ガスの排出抑制に 支援	21,500
	地球温暖化対策推進 計画策定事業費	条例に基づく部門別	の削減計画を策定	5,000
目的	京と地球の共生推進 事業費	ー 」及び「京都府地 進員」の活動を支援		16,840
対象	みどりの屋根づくり 推進事業費	な府民向け施設を対 屋上緑化整備を推進		2,000
│	「風のプロジェクト」 推進費		風力発電普及のための 型の風力発電施設設置	3 , 1 0 0
	地球温暖化対策人材 育成事業費	「エコカーマイスタ	ァー」、「エコドライブ アイスター」の育成に	1 , 3 0 0
	地球にやさしい府庁 プラン(仮称)推進 事業費	に推進するため、大	ff庁プラン」を効果的 Cロエネルギー消費機 対策の具体的手法を検	12,500
	環境マネジメント推 進事業費	府実施の環境マネジ の推進等		5 0 0
	エコライフ推進事業 費		ニネの一層の取組を促 ベット環境家計簿を利 実施	1,500
	産業廃棄物発生抑制 等促進事業費	減量化・リサイクル 等に対する補助をは の普及やゼロエミッ	レシステムの技術開発 はじめ、グリーン購入 ションの活動を促進	27,000
	環境にやさしいウッ ドマイレージ認証木 材推進事業費	ウッドマイレージ認	図証事業の対象を間伐 な大し、間伐材の流通	21,000
	京都モデルフォレスト創造事業費	豊かな緑を守る条例	刊制定を受け、府民参 )推進と小規模な開発	15,000
	住宅資金融資対策費	住宅の断熱構造化工	事や太陽光発電シス 境配慮住宅の建設・改	4 1 5 , 1 2 5
担当課・係名		ジェクト 企画調整担当 事業推進プロジェクト 十画係	課・係 電話番号	075-414-4708 075-414-5015 075-414-5358

事	業	名	中小企業地球温暖化対策応援事業費
予	算	額	21,500 千円 新規・継続の別 新規
	業     目     対     方       内     的     象     等		1 目 的 中小企業の地球温暖化対策を総合的に促進するため、環境マネジメントシステム等の導入を促進するとともに、温室効果ガスの排出抑制に資する設備導入に対して支援する。 2 事業内容 (1) 環境マネジメントシステム等の導入を図るとともに、省エネルギー又は石油代替エネルギーによる温室効果ガスの排出抑制に資する設備導入を計画する中小企業を公募し、波及効果が高いと認められるものに対して助成する。 (2) 設備導入による温室効果ガスの削減量実績をもとに、試行的に排出量取引を実施する。 3 補助制度の概要   神助対象事業者
担旨	当課・係	系名	地球温暖(対策プロジェクト 企画聴き)

事	業	名	地球温暖化対策推進計画策定事業費
予	算	額	5,000 千円 新規・継続の別 新 規
事	業 目 対 法 内 的 象 等		1 目 的 京都府地球温暖化対策条例で定めた温室効果ガスの削減目標を達成するため、部門別の削減目標等を定めた「地球温暖化対策地域推進計画」を策定する。  2 事業内容 ・削減目標を設定するための資料収集・調査(事業所、府民に対する取組状況調査等)・調査結果等を踏まえた施策効果の数値評価・部門別の温室効果ガスの排出実態及び予測の算定・部門別目標、取組の方向等を定めた計画の策定
担当	当課・係	系名	地球温暖化対策プロジェクト 企画調整担当   課・係 電話番号   075-414-4708

事業名	京と地球の共生推進事業費
予算額	16,840 千円 新規・継続の別 継 続
事業 目 対 方法	1 目 的  府民、環境団体、事業者、行政等のパートナーシップを強化し、 地域における温暖化対策を一層推進するため、「京都府地球温暖化 防止活動推進センター」及び「京都府地球温暖化防止活動推進員」 の活動を支援する。  2 事業内容  「京都府地球温暖化防止活動推進センター」に対し、府民・各団体に対する情報提供、相談・助言、地域・団体の連携や取組を誘導するための事業や、「京都府地球温暖化防止活動推進員」の活動を支援する事業を委託する。  ・府民からの相談に応じるための常設相談窓口の設置・インターネット等による府民への情報提供
	・地球温暖化に関する環境学習会の開催 ・様々な活動主体を対象にした交流会の開催 等
担当課・係名	地球温暖化対策プロジェクト 企画調整担当 課・係 電話番号 075-414-4708

事	業	名	みどりの屋根づくり推進事業費				
予	算	額	2,000 千円 新規・継続の別 継 続				
事	業内	容	1 目 的 「建築物等の緑化義務化」を含む京都府地球温暖化対策条例の制 定を受け、広く府民の理解を得ていくため、府民参画による屋上緑 化のモデル的取組に対し支援を行う。				
	目的対象方法等		2 事業内容  モデル施設への助成 府民が利用する民間施設(保育園や福祉施設など)における屋上 緑化の事業計画を公募し、府民参画によるモデル的な取組を選定し 助成を行う。  普及啓発への活用 モデル施設について、屋上緑化の事例として広く普及啓発に活用 する。				
	3 補助制度の概要  (1) 補助率 2分の1以内  (2) 補助対象 府民が利用する民間施設府民参画により整備環境学習の場として公開 (例)民間の保育園、福祉施設など						
担	当課・係	系名	自然・環境保全室 自然環境担当 課・係電話番号 075-414-4706				

事 業 名	「風のプロジェクト」推進費			
予算額	3 , 1 0 0 千円	新規・継続の別	継続	
事業内容	1 目 的 京都議定書の発効を機に、 図るため、丹後地域における ともに、府民参加型の風力系 2 事業内容	5風力発電普及のための支	援を行うと	
目的分分法等	事 項[予算内訳] (1) うみかぜ風力エネルギー普及モデル支援事業費[2,100千円] (2) きょうと・みんなの風車プロジェクト事業費[1,000千円] (1)、(2)とも「京都府地協働により実施	概 要 丹後地域の住宅等にお 力発電施設のモデル設 支援・助成 府民参加型の風力発電 ・運営に関する仕組み 討 球温暖化防止活動推進セン	置に対する 施設の設置 づくりの検	
担当課・係名	地球温暖化対策プロジェクト 推進	は担当 課・係 電話番号 (国話番号)	075-414-4831	

事 業 名	地球温暖化対策人材育成事業費
予 算 額	1,300 千円 新規・継続の別 新規
事	1 目 的 京都府地球温暖化対策条例に基づき、一定規模以上の事業者に設置を義務づけている事業所において、温暖化対策を推進する者の育成を図り、環境性能の高い製品の販売や事業活動を通じて省エネルギー等を促進する。  2 事業内容 「エコカーマイスター」、「エコドライブ推進員」及び「省エネマイスター」を育成するための認定講習会を開催する。  エコカーマイスター 自動車販売事業者の販売員が、購入者に自動車環境情報を適切に説明することを推進する者 エコドライブ推進員 事業者が管理する自動車等の運転手がエコドライブを行うことを推進する者 省エネマイスター 家電製品等を販売する事業者の販売員が、購入者に電気機器等に係る省エネルギー性能について適切に説明することを推進する者
担当課・係名	地球温暖化対策プロジェクト 推進担当 課・係 電話番号 075-414-4831

事	業	名	地球にやさしい府庁プラン(仮称)推進事業費				
予	算	額	12,500 千円 新規・継続の別 新規				
事	業 目 対 方 法 内 的 象 等		1 目 的 京都府地球温暖化対策条例の制定を踏まえ、府自身が率先して温室効果ガスの排出抑制等を図るため、「地球にやさしい府庁プラン(仮称)」に基づき、エコオフィス活動の拡大やエネルギー大量消費施設での重点的な取組などの戦略的取組を推進する。  2 取組内容  (1) 府施設における空調機器の省エネルギー改修・更新(府立医大附属病院)、ガス空調機の更新(洛南病院)、信号機のLED化(警察本部)などのハード面での整備や、環境マネジメントシステムの導入などソフト面での取組を推進(別途当初予算措置)  (2) 府施設のうち、エネルギー大量消費施設における省エネルギー対策に係る具体的手法の検討  3 取組目標 温室効果ガス総排出量の削減 10%超(2010年度/1990年度)				
担	当課・係	系名	環境政策室 企画担当 課・係 電話番号 075-414-4704				

事 業 名	環境マネジメント推進事業費				
予算額	500 千円 新規・継続の別 新 規				
事	1 目 的 本府における環境マネジメントを推進するとともに、府内の中小企業を対象とした「環境マネジメント推進セミナー」を開催する。  2 事業内容 環境マネジメントの進進 府実施の環境マネジメントの適切な運用管理、推進を図る。 環境マネジメント推進セミナーの開催 経済界(京都商工会議所、京都工業会)と行政(京都府、京都市)が一体となり、府内の中小企業を対象に、環境マネジメントシステムの導入を促進するための「環境マネジメント推進セミナー」を開催する。				
担当課・係名	自然・環境保全室 指導担当 課・係 電話番号 075-414-4707				

事	業	名	エコライフ推進事業費			
予	算	額	1,500 千円 新規・継続の別 新 規			
事	業内	容	1 目 的 家庭等における省エネの一層の取組を促すため、既存のインターネット環境家計簿の改良やインターネット環境家計簿を活用したイベントを実施することにより、府民の地球温暖化防止の意識啓発を図る。			
	目的対象方法等		<ul> <li>事業内容</li> <li>エコライフ診断事業(インターネット環境家計簿の利用促進) インターネット環境家計簿の利用を促進するため、府民ニーズ に応じた利便性の向上、取組メニューの拡大等を図る改良を行 う。</li> <li>エコライフ促進・意識啓発事業(府民の意識啓発、取組拡大) インターネット環境家計簿を活用し、家庭等で簡単に取り組め るイベントを実施する。         <ul> <li>・「親子エコライフチャレンジ」 夏休み期間を利用し、インターネット環境家計簿を活用した 家庭での取組の拡大を図る。</li> </ul> </li> </ul>			
	・「ワンデーエコライフチャレンジ」 「京都地球環境の日」である2月16日に、府民がインター ネット環境家計簿等を活用し、一斉に地球温暖化防止に取り組 むイベントを実施する。					
担当	当課・係	系名	地球温暖化対策プロジェクト 推進担当   課・係 電話番号   075-414-4831			

事	業	名	産業廃棄物発生抑制等促進事業費(-部再掲)				
予	算	額	27,000	千円	新規・継糸	売の別 継 続	
事	業内	容	1 目 的 京都府産業廃棄物税 生抑制やリサイクルに 育成にもつなげる。				
Į į	目 付 方法的 象 等		事項[予算内訳]         産業廃棄物減量推進事業         [21,000千円]         リサイクル型社会活性化等支援事業         [6,000千円]	[予算内訳] 概 要 <b>乗物減量推</b> 大学・企業との産学共同による産業廃棄物 の減量化・リサイクルシステム等の技術開 1,000千円 ] 発、産業廃棄物を使用した商品の開発等に 対する補助 クル型社会 リサイクル市場の拡大を目指すグリーン購 <b>今支援事業</b> 入の普及促進と京都版環境ラベル制度導入			
担当	課・係	系名	産業廃棄物政策室 循環型社会推進室 循環技	<b>推進担当</b>	課・係 電話番号	075-414-4714 075-414-4730	

#### 農林水産部

事業名	緑の公共事業費 環境に優しいウッドマイレージ認証木材普及事業費				
予算額	21,000 千円 新規・継続の別 継 続				
	1 趣 旨 京都府産認証木材の利用と流通を促進し、輸送過程の二酸化炭 素の排出量を抑制するとともに間伐等の森林整備を促進すること により、府民レベルで森林を守り地球温暖化防止対策を推進する 仕組みを確立する。				
事業内容	2 事業概要 認証木材普及事業 ウッドマイレージCO2認証制度の対象を間伐材から木材全般へ拡 大することに伴う府民及び事業者等への普及並びに体制整備 間伐等素材生産コスト削減推進事業 認証木材製品に加工される間伐材等を低コストで生産する体制を 構築する森林組合等に対して助成				
	3 事業主体 ; 森林組合等				
	4 補助率;1/2				
	5 雇用見込人数 8人 注)ウッドマイレージCO2とは 木材輸送過程のエネルギー消費を少なくし環境にやさしい木の利用を 促進するため、木材産地からの輸送形状(原木、製品)及び輸送手段 (自動車、鉄道、船舶等)ごとの距離に応じて排出される二酸化炭素の 量と、当該木材の材積を乗じて得られる指数				
担当課・係名	林務課林産振興担当       課・係 電話番号       075-414-5011         林務課普及指導支援室       コップ・414-5005				

#### 農林水産部

事業名	緑の公共事業費 京都モデルフォレスト創造事業費				
予算額	15,000 千円	新規・継続の	別継続		
事目対方常は大学の対象等	1 趣 旨 森林所有者、地域住民やボラスでの運動を展開していいの運動を展開していいの運動を展開していいの運動域の保護を関連を関連を関連を関連を関連を関連を関連を関連を関連を関連を関連を関連を関連を	森豊た進 一城花 ごう森 ぜず規握滑り調林かめ等 グ議ッ ル団林 たィりすな き守緑仕図 く」ワ 、へ利 動一 こう でを組る りを一 実の用 団ト とう 援育守み。 事設ク 験支・ 体す にテ する条く	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		
担当課・係名	林務課計画指導担当 緑の公共事業推進プロジェクト	課・係 電話番号	075-414-5002 075-414-5015		

#### 土木建築部

予算額       415,125 千円       新規・継続の別       継 糸         1目的       地球温暖化防止に効果があるなど良質な住宅の普及を図るため、建設・改修工事に対する低利融資を実施する。         事業内容       全事業内容         目的対象       一般リフォーム (450万円) (融資限度額) 21世紀リフォーム (350万円)         方法等       21世紀リフォーム 環境共生型・大陽光発電システム設置工事・断熱構造化工事など         利率       1.8%         償還期間       10年以内	事業名	住宅資金融資対策費				
地球温暖化防止に効果があるなど良質な住宅の普及を図るため、 建設・改修工事に対する低利融資を実施する。 事業内容  (自 的 対 象	予 算 額	4 1 5 , 1 2 5 千円 新規・継続の別 継 続				
対 象 (融資限度額) 2 1世紀リフォーム (350万円) うち 2 1世紀リフォーム (350万円) 一般リフォーム (350万円) シ 1 世紀リフォーム 環境共生型 ・ 太陽光発電システム設置工事 ・ 断熱構造化工事 など 利 率 1 . 8 %	事 業 内 容	地球温暖化防止に効果があるなど良質な住宅の普及を図るため、 建設・改修工事に対する低利融資を実施する。 容				
地球温暖化 対策関連 ・太陽光発電システム設置工事 ・断熱構造化工事 など 利 率 1.8%	対象	対 象 一般リフォーム (450万円)				
		地球温暖化 対策関連 ・太陽光発電システム設置工事 ・断熱構造化工事 など 利 率 1.8%				
平成18年1月現在 他に府内産木材住宅建設等を対象とする住宅建設資金融資を 実施 担当課・係名 住宅課 計画係 課・係 電話番号 075-414-536	七 少 钟 《 尽 春					

#### 企画環境部、企業局

事業名	京都エコエネルギープロジェクト推進費				
予算額	9,471 千円	新規・継続の別	継続		
事 目 対 方 的 象 等	1「京都エコエネルギープロジェクト」のででは、1)趣 旨 脱温暖化社会の構築を目指し、風力、などの新エネルギーの適正な組合せにを民間企業等と共同して実施 (独)新エネルギー・産業技術総合関の全国公募型委託研究「新エネルギーを 年度の5年間)の採択を受けて実施 (2)場 所 京丹後市 (3)内 容 実証研究の総合調整・サポート 風力発電施設の運営・管理 2「丹後エコネットワーク」の運営 (1)趣 旨 「京都エコエネルギープロジェクト・や地域資源の宝庫ともいうべき円後地で可能な地域社会づくりの取組を進める「丹後エコネットワーク」を運営 (2)メンバー 地域住民、NPO、団体、企業、地震を 1 は 1 は 1 は 1 は 1 は 1 は 1 は 1 は 1 は 1	太陽光、バイオガス よる需給制御技術等 引発機構(NEDO技・ 等地域集中実証研究」 域において、 域にあ、パートナー	新の実証研究 術開発機構) (15~19 美生型の持続 生型の持続		
担当課・係名	地球温暖化対策プロジェクト 推進担当 企業局建設整備室 広域整備担当	課・係 電話番号	075-414-4831 075-414-5483		

企画環境部 農林水産部 土木建築部

事業名	『環』の公共事業費				
予算額	3 , 4 0 7 , 2 9 1 千円 新規・継続の別 新規・継続				
事業内容	1 目 的 平成15年度に策定したアクションプラン「『環』の公共事業行動計画」にもとづき、人と自然が共生する環境共生型の地域社会づくりを目指す公共事業を推進する。				
目的対象方法等	2 事業内容(別添参照)  環境にやさしい公共事業 (1,733,300千円) ・道路の1.5 車線的整備、低騒音舗装 ・府営住宅トータルリモデ・ル(府内産材使用) 環境をつくる公共事業 (1,375,420千円) ・京の川づくり・京の川再生事業 ・緑の河川・渓流復活 ・災害に強い森づくり など 循環をささえる公共事業 (48,571千円) ・風のプロジェクト推進費 ・京都エコエネルギープロジェクト など 環境と地域と住民をむすぶ「先導的プロジェクト」 ・阿蘇海水質・底質改善の覆砂事業 ・大手川総合土砂管理 など (250,000千円)				
担当課・係名	企画環境部 自然・環境保全室 自然環境担当 農林水産部 緑の公共事業推進力ジェクト 土木建築部 監理課 企画調整担当 の75-414-5015 075-414-5184				

#### 平成18年度 「環」の公共事業行動計画に基づく主要な取組一覧

(単位:千円)

		±			(単位:千円)
	事業名	部局	新継	予算額	事業概要
環境にやさしい	天然アユが遡上する宇川の川づくり	土木	新	5,000	宇川の生態環境を保全するため、河川整備の検証と川づくり計画を策定
	1.5車線的整備		継	1,016,000	2車線改良、1車線改良、待避所の設置等を効果的に組み合わせることで、環境負荷の少ない道路整備を実現
	道路の低騒音舗装		継	100,000	道路の透水性舗装を実施することで、車両の走行安全性の向上・道路交通騒音の 低減を図る
	緊急生活道路小規模改良	土木	継	500,000	未改良区間において、現地の状況に合わせて形状変更の少ない小規模改良を実施
	透過型砂防堰堤		継	30,000	渓流を分断しない透過型砂防堰堤を採用し、生物環境に配慮した砂防事業を実施
	緑の散策道等再生事業	土木	継	10,000	間伐材を活用し自然公園内の歩道等を整備
	森のゼロエミッション治山事業	農林	継	25,000	CO2排出の少ない木製治山ダムの建設及び施工時に排出したCO2を後年度に回収するための周辺植栽工の実施
	府営住宅集会所建設(府内産材使用)		継	26,300	府内産木材を活用し、府営住宅集会所を建設
	府営住宅トータルリモデル(府内産材使用)		継	21,000	府内産木材を活用し、府営住宅の住戸内部を改善
	小 計			1,733,300	
	水辺環境整備(地域振興河川事業)	土木	継	50,000	市町村のシンボル的な河川などにおいて、河川公園等を整備することによりまちづく り活動に寄与し、地元に愛される良好な水辺空間の整備を行う
	大規模な海の森づくり		継	56,782	地球温暖化の防止、海洋水質環境の維持・保全を図るため、炭素、窒素、リン等の 固定機能を有する藻場を造成する。
	電線類の地中化	土木	継		無電柱化推進計画に基づき、道路の無電柱化を促進
	京の川づくり事業	土木	継		山紫水明の歴史都市·京都にふさわいハ水辺空間の創出を目的に、河川の環境整 備を推進
	京の川再生事業	土木	継	75,000	西高瀬川の枯れ川区間に導水工事により、川の流れを再生させるとともに、沿川に親水拠点を整備
	緑の河川復活事業	土木	継	100,000	間伐材を活用した木工沈床、魚道工等の施工により河川環境を維持
	緑の渓流復活事業	土木	継	30,000	間伐材を利用した木製ブロック工等により蛍等の生息する渓流を整備
環境をつくる	公園緑地の整備	土木	継	454,435	公園緑地を整備し、良好な都市景観や快適な空間の整備を実施
	自然公園の新規・拡大指定	土木	継		自然公園区域の拡大を進め、豊かな自然環境・景観の保全と利用の促進を図る
	下水処理水の河川還元と水辺環境の創出	土木	継	5,000	河川流量の減少による環境への影響が生じている河川へ下水処理水を再利用し、 流量を確保
	総合的雨水対策(流出抑制対策)計画検討 調査	土木	継	5,000	ヒートアイランド現象の緩和などに資する総合的な雨水対策を検討
	災害に強い森づくり事業	農林	新	56,000	冷川   横設(/) 設育芸ター14.15  、主機
	安心・安全の森整備事業「公共治山」	農林	継	209,412	本語の必要とは、 本語の必要とは 本語の一般では 本語の一般で 本語の一般で 本語の一般で 本語の一般で 本語の一般で 本語の一般で 本のの はいます。 本語の一般で 本のの はいます。 本の はいます。 ないます。 ないます。 本の はいます。 ないまする。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないまする。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないまする。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないまする。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないまする。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないまする。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないまする。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないまする。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないまする。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないまする。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないまする。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないまする。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないます。 ないまする。 ないます。 なっな。 なっな。 なっな。 なっな。 なっな。 なっな。 なっな。 なっな。 なっな。 なっな。 なっな。 なっな。 。 なっな。 なっ。
	ふるさと・棚田支援事業	農林	新	7,791	「京都府中山間ふるさと保全基金」の運用益を活用した、公益的機能に係る府民理解の獲得、人材の育成、施設の利活用、耕作放棄地の保全整備等の支援
	丹後海と星の見える丘公園整備	企画 土木	継	118,000	丹後海と星の見える丘公園の園路整備等
	みどりの屋上推進事業費	企画	継	2,000	民間施設における屋上緑化のモデル的整備に対する支援
	小 計			1,375,420	
循環をささえる	透水性舗装歩道	土木	継		雨水をアスファルト表面から地盤に浸透させることにより、ひとが利用しやすく環境の 保全に配慮した歩道整備を実施
	京都エコエネルギープロジェクト推進費	企画	継	9,471	自然エネルギーの需給制御技術等の実証実験及びプロジェクトの地域活用・発 展方策の検討等
	風のプロジェクト推進費	企画	継	3,100	府域における風力発電の普及に向けた先導的モデル事業を実施
	小 計			48,571	
先導的プロジェクロ	大手川総合土砂管理	土木	継	5,000	大手川(宮津市)において、総合的な土砂流出管理を図るため。治山、砂防、河川が 連携して事業を実施
	天橋立の侵食対策	土木	継	50,000	河川からの流出士砂の減少や、沿岸漂砂の遮断等による砂浜の浸食を防止し、美しい砂浜の再生を図る
	天橋立保存対策事業費	土木	継		天橋立の松並木を保護・育成し景観を保全
	海岸侵食対策事業	土木	継	70,000	老朽化した護岸を修築し、塩害防止と合わせて天橋立を望む良好な海浜空間を創 造
	海岸環境整備事業	土木	継	,	遊歩道等の整備により、景勝地にふさわしい景観を創造し、海浜利用促進を図る
	阿蘇海水質・底質改善の覆砂事業	土木	継	40,000	閉鎖性水域である阿蘇海において、海底に堆積したヘドロ層からの汚濁物質の溶出 を抑制し、水質浄化を図る
	小 計			250,000	
合 計 3,4				3,407,291	